

令和7年度第5回スポーツコミッション研究会
—自転車活用推進によるまちづくり—
開催概要

○ 開催趣旨

（一財）日本スポーツコミッション（SCJ）では、スポーツを競技スポーツのみならず、健康の維持・増進からレクリエーション、体育、余暇活動等を含む身体活動すべてと捉えた上で、スポーツの有する機能や効果を地域づくり、地域の活性化にどのように活用していくか、推進組織としてのスポーツコミッション（SC）の創設や活動内容などについて、「スポーツコミッション研究会」（SC研究会）を平成21年度以降開催してきました。

また、この研究会の一環として「自転車を活用したまちづくり、地域づくり」について、平成28年度から「サイクリズム推進研究会」「自転車活用研究分科会」を開催してまいりました。これは、理事長をはじめとするSCJの幹部が50年近く前から、都市における自転車の利活用に関する調査研究を行ってきた歴史と実績の成果ともいえます。さらに近年では自転車活用推進計画の策定にもかかわっており、都市部での安全な走行環境整備の実現に向けた施策検討や計画策定のみならず、郊外部でのサイクルツーリズムに至るまで、幅広く「自転車を活用したまちづくり、地域づくり」に資する活動を行ってきております。

このような中で、令和4年4月から第三期スポーツ基本計画が推進され「スポーツを活用したまちづくり、地方創生」が謳われ、スポーツをめぐる環境は大きく変化しつつあり、各種スポーツを活用したまちづくりや地域の活性化を図っていこうとする試みが発現してきています。また、昨年秋に成立しました石破内閣では、地方創生2.0を掲げて地方の活性化により力を入れようとしております。

今年度5回目となるSC研究会は自転車活用の分科会として行うこととし、新たな自転車活用推進計画の方向性や来年度から施行される自転車への青切符の導入などについてご講演いただくとともに関係者の皆様と議論を行っていくこととしました。

基調講演は、国土交通省の自転車活用推進本部事務局次長の土田参事官から新たな自転車活用推進計画についてお話しいたします。その後、来年度から実施される青切符について警察庁の交通企画課の鈴木課長補佐からご講演いただきます。その後、関係者によるディスカッションも行いたいと考えております。

今回はオンラインでの開催といたしました。ぜひ多くの方にご参加いただき、皆様方の今後の活動の一助となれば幸いですと考えております。よろしくお願いいたします。

令和7年10月吉日
一般財団法人 日本スポーツコミッション
理事長 木田 悟

○ 主催：一般財団法人日本スポーツコミッション (SCJ)

○ 日時：10月22日(水) 14時～16時30分頃

○ 開催方式：オンライン

○ 内容

1. 主催者挨拶：木田 悟：SCJ 理事長

2. 基調講演：50分(質疑応答を含む)

土田 宏道：国土交通省 自転車活用推進本部事務局 次長

演題：(仮) 自転車活用計画の最新

3. 講演：50分(質疑応答を含む)

鈴木 駿介：警察庁交通局 交通企画課 課長補佐

演題：(仮) 新たな自転車利用法規等について

4. ディスカッション ―自転車の利用促進と交通安全について―：40分

コーディネーター：木田 悟：SCJ 理事長

パネリスト：鈴木 駿介：警察庁交通局 交通企画課 課長補佐

野地 教弥：一般社団法人自転車キャンプツーリズム協会 代表理事

他：現在調整中

5. 終了挨拶

○ 募集人数：60名程度

○ 資料代等：＜SC協議会会員＞ 1,000円

＜SC協議会会員外＞ 3,000円

○ 申込先：10月20日(月)までにinfo@sportscommission.or.jpへお申し込みください。

10月21日(火)に、お申し込みのメールアドレスへ資料等をお送りいたします。

○ 相談会：スポーツコミッションの創設や今後の活動、地方創生事業の提案等をお考えの自治体や

課題を抱えるSCの方々を対象に、オンラインでご相談に応じます(10月23日(木)

午前を予定)。ご希望の方はkida@sportscommission.or.jpにご連絡ください。

○ 問合せ：今回の研究会に関するご質問は、info@sportscommission.or.jp までご連絡ください。